

働き方改革セミナー（倉敷会場）が開催されました

平成29年9月26日、働き方改革セミナーが、岡山労働局、各労働基準監督署、岡山産業保健総合支援センター、岡山県よろず支援拠点の共催で開催されました。同セミナーは、9月、10月に岡山市、倉敷市、津山市の3会場で開催されるもので、倉敷市では、ライフパーク倉敷において開催され、244名の参加がありました。

セミナーは4部構成で、まず、岡山労働基準監督署の担当官より「長時間労働是正と過重労働による健康障害防止対策について」の説明がありました。

次いで、労働生産性について、(株)ベクトルの村川智博代表が講演し、岡山労働局の担当官が、「労働生産性向上による労働関係助成金の割増について」の説明がありました。



岡山産業保健総合支援センターは、大倉両立支援促進員が「治療と職業生活の両立支援について」というテーマで「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」や両立支援の「現状と課題」や「事例紹介」について説明しました。



また、岡山産業保健総合支援センターでは、12時30分より、同会場において「産業保健相談コーナー」を開設して、参加者からの治療と職業生活の両立支援などの相談に対応しました。

働き方改革セミナーは、10月18日に津山会場（津山リージョンセンター）で開催されます。